

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2011-69357

(P2011-69357A)

(43) 公開日 平成23年4月7日(2011.4.7)

(51) Int.Cl.		F I			テーマコード (参考)
F03D	1/04	(2006.01)	F03D	1/04	B
F03D	1/02	(2006.01)	F03D	1/02	
F03D	7/04	(2006.01)	F03D	7/04	M

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 公開請求 (全 5 頁)

(21) 出願番号	特願2010-202439 (P2010-202439)	(71) 出願人	510243919
(22) 出願日	平成22年8月24日 (2010.8.24)	大村 強	
		神奈川県茅ヶ崎市東海岸南6-2-13	
		(72) 発明者	大村 強
		神奈川県茅ヶ崎市東海岸南6-2-13	
		Fターム(参考)	3H078 AA02 AA26 AA31 BB18 CC01
			CC22 CC44 CC46 CC75

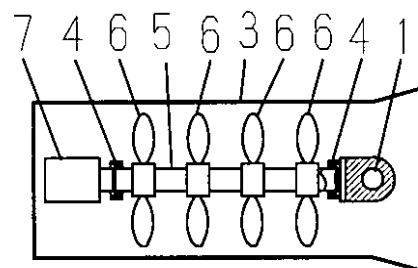
(54) 【発明の名称】 横型方向自在式風力発電装置

(57) 【要約】

【課題】従来型は大型で設置場所も限られてた。
本発明は横型にした為小型化でき設置場所も選ばないな
おかつ環境にも配慮した発電装置を提供する。

【解決手段】横型にすることにより全体の高さを小さく
でき風向きに追従しながら発電することを特徴とする。

【選択図】図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

メイン支柱（１）の上下にベアリング（２）を設け
ベアリング（２）を介しケース（３）にベアリング（４）と風車（６）と発電機（７）の
取り付けられた回転軸（５）が取り付けられた風力発電装置

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【０００１】**

本発明は風向きに自在に向きを変える風車を横型に取付た風力発電装置に関するものである。

10

【背景技術】**【０００２】**

従来型風力発電装置は縦型で風向きに従順せずまた大型であった。

【発明の概要】**【発明が解決しようとする課題】****【０００３】**

従来の縦型は次の様な問題点があった。

（イ）大型である。

（ロ）大型な故高くなければならない。

（ハ）大型で高いため鳥等への環境問題が大きい。

20

【課題を解決する為の手段】**【０００４】**

（イ）横型に風力装置を取付ける。

（ロ）風向きに風力装置を向けさせる為方向自在構造とする。

【発明の効果】**【０００５】**

横型でコンパクトな構造の為設置場所を大きくとらなくすみまた鳥等への環境への配慮も
解決できる。

【図面の簡単な説明】**【０００６】**

30

【図 1】本発明の平面図及び正面図である。

【図 2】本発明の側面図である。

【発明を実施するための形態】**【０００７】**

以下、本発明の実施の形態の説明する。

（イ）メイン支柱（１）の上下ベアリング（２）を設けケース（３）を取付ける。

（ロ）ケース（３）にベアリング（４）を設け回転軸（５）を取付ける。

（ハ）回転軸（５）に風車（６）を取付ける。

（ニ）回転軸（５）に発電機（７）を取付ける。

本発明は以上の構成よりなる。

40

【記号の説明】

（１）メイン支柱

（２）ベアリング

（３）ケース

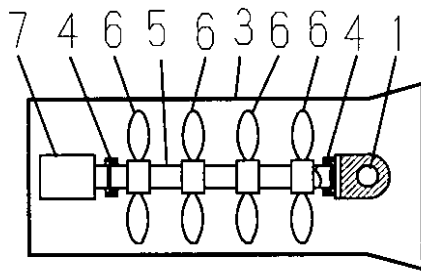
（４）ベアリング

（５）回転軸

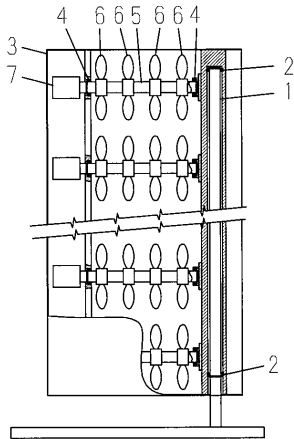
（６）風車

（７）発電機

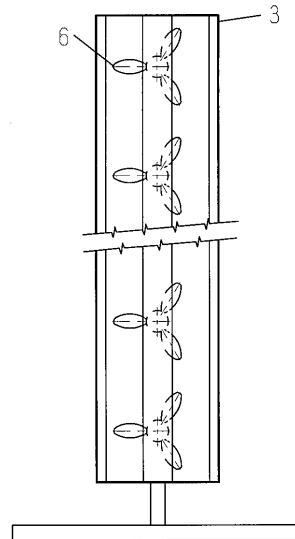
【図 1】



【図 2】



【図 2】



【手続補正書】

【提出日】平成22年10月27日(2010.10.27)

【手続補正 2】

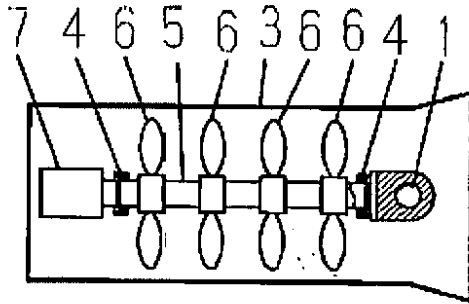
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】全図

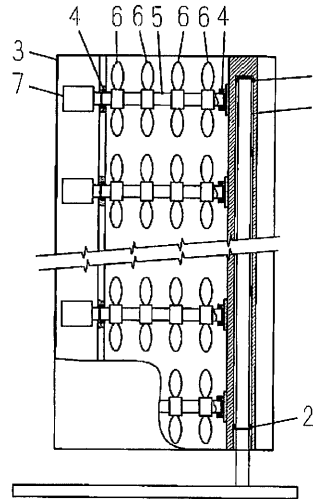
【補正方法】変更

【補正の内容】

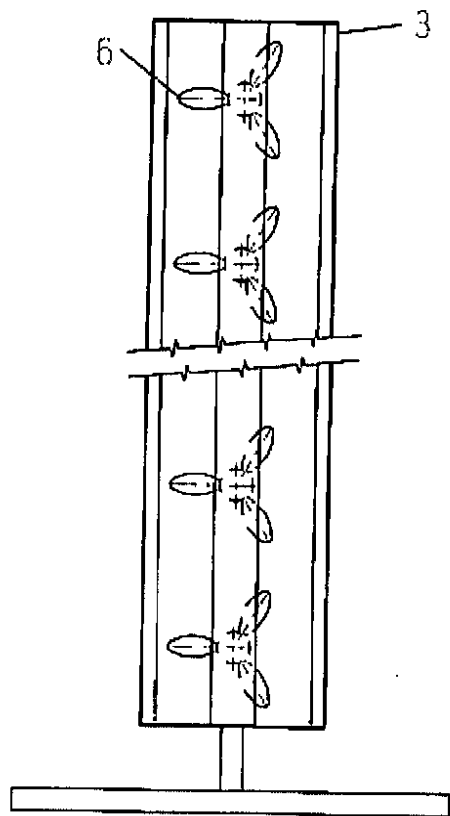
【図 1】



【図 2】



【図 3】



【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【図 1】 本発明の平面図である。

【図 2】 本発明の正面図である。

【図 3】 本図の右側面図である。